

第1号様式 (第5条関係)

申請書を提出する日付を記載してください。

令和8年10月1日

平塚市障がい者福祉従事者養成研修支援事業補助金交付申請書 (記入例)

(提出先)
平塚市長

申請者は、受講料を負担した受講者です。

(申請者) 〒254-8686
住所 神奈川県平塚市浅間町9-1
ふりがな ひらつか たろう
氏名 平塚 太郎
生年月日 平成20年10月1日
連絡先 0463-23-1111

次のとおり申請します。

負担した受講料について記載してください。

1 対象研修の受講料

受講料 (テキスト代等を除く。) ①	他機関等からの補助等の額 ②	補助対象受講料の額 A : (①-②)
50,000円	10,000円	40,000円

2 申請区分 **該当する申請区分にチェックしてください。**

- 新規採用者 → B : 補助割合は「1/2」、C : 補助金の上限額は「35,000円」
 既に従事している者 → B : 補助割合は「1/3」、C : 補助金の上限額は「20,000円」

3 交付申請額

A × B (1円未満の端数切捨て) と C のうち、少ない額
20,000円

4 添付書類

- 【提出必須】 誓約書
 【提出必須】 領収書
※ 対象研修を受講している場合に
 【提出必須】 研修修了証明書その他の対象研修を修了したことが確認できるもの
※ 対象研修に係る受講を開始した日及び修了した日を明らかにするものを含む。
 【提出必須】 就労証明書その他の対象事業所で従事している者であることが確認できるもの
※ 就労状況を明らかにするものを含む。
 他の機関等からの補助等 **漏れがないようにチェックしてください。** に係る額が確認できるもの
※ 他の機関等から対象研修に係る受講料について補助等を受けた場合に限る。
 その他市長が必要と認めるもの

上記1・2に記載のあるA~Cにより算出してください。

この記入例の場合は、次のとおり算出します。

A (40,000円) × B (1/2) = 20,000円
20,000円とC (35,000円) のうち、少ない額

もの
額が合算されてい